

【議長賞】

刻鵠類鶩 聖因文而明道

貴家 香



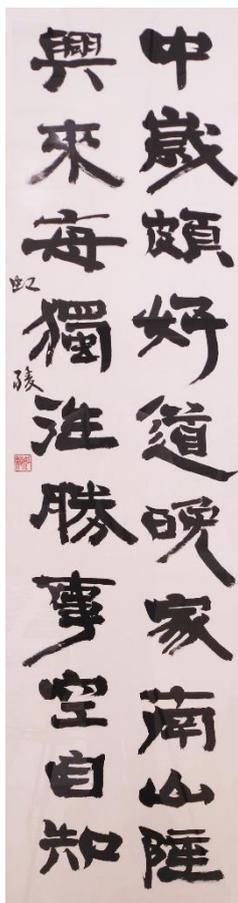
(講評)

朱文と白文の二款に加え、落款も丁寧に仕上げられており、作品に対して誠実に取り組む前向きな姿勢が感じられます。模刻などを経て、更なる技術の習得に期待します。

【市長賞】

王維詩

吉次 虹綾



(講評) 漢代の古典を現代的にアレンジしており、構築的で力強さを感じられる作品です。少々力みが見られるので、力加減を工夫すれば更に良い作品となるでしょう。

【教育長賞】

短歌 桂寧々のうた

古幡 沙願



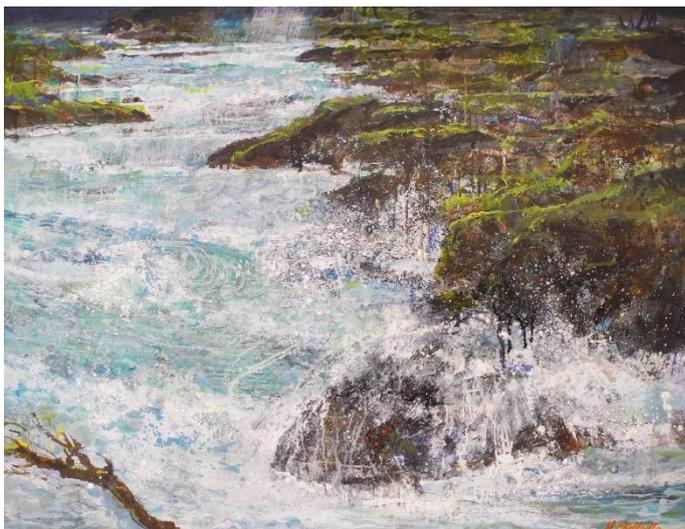
(講評) 羊毛筆を巧みに使うことで、線に温かみを感じられ、全体的に統一感のある表現となっています。一行目上半の字間にゆとりを持たせ、自然につながれるとなお良くなるでしょう。

〈 絵画の部 〉

【市長賞】

流れ（6月の奥入瀬）

岡山 弘



（講評）

水の流れを画面にぶつける様に描かれた表現が印象に残る作品です。作者の「水」をとらえようとする視点や、大作を描かれた意欲に好感を持ちました。

【議長賞】

水辺の桜

大友 美枝子



（講評）

市長賞と同じく「水」を描いた作品ですが、違った視点から「水」をとらえています。「水」の「映る」という現象を、桜を通して描かれた所はとても面白いのですが、もう一つ工夫があるとよかったです。

【教育長賞】

思い出

曾根 かず子



（講評）

夜空の青と沢山のレモンの黄色が爽やかな印象の作品になっています。水彩画の技法と清々しい感性が相まって、作者の思いが素直に表現されています。

写真の部

【市長賞】

祈り

古谷田 昇



(講評)

暗雲に覆われ、重々しく陰鬱な大空を貫くような十字架がとても印象的な作品です。全体をダークトーンで纏められ、神秘的で荘厳な雰囲気が見る人に伝わってきます。

【議長賞】

のどかな時間

前田 佐枝子



(講評)

シアンブルーの彩度を上げた色調でバランスよく表現され、浜辺の広々としたその雰囲気が伝わってきます。空と海と雲と浜辺に、人が座った赤のイスが特に印象的です。

【教育長賞】

願い

藤田 オトエ



(講評)

夕暮れ時の海に赤ちゃんを抱いた若い両親が健やかに育ってほしいとの願いが伝わってきます。とても暖かく、幸福感に満ちた捉え方で、表現意図がしっかりしています。